Windows/Linuxソフトウェア 開発キット・ライブラリ



AlTalk® SDKは、人間らしく自然な音声で自由に音声合成をする事ができ、 ライブラリ(dllまたはso)で提供する音声合成SDK(ソフトウェア開発キット)です。

最新バージョンのAlTalk®5.0 SDKでは、活用シーンや、機器スペック、感情音声利用の有無により、音声合成方式を選択することで、お客様の理想の音声を実現できます。



選べる音声合成方式AITalk® SDK

次世代型音声合成エンジンAITalk®5.0は、従来の 「コーパスベース音声合成方式」と、最新の深層学習技術を活用した「DNN音声合成方式」の2種類を搭載しています。

利用シーンに合わせて選択することで、さらなる人間らしさ・豊かな音声を追求した高品質音声合成エンジンです。

提供形態

ライブラリ (dll、so)

主な用途

パッケージソフトへの組込み/電話自動応答の音声/機器への組込み



機能紹介



感情表現を実現

シチュエーションや用途に合わせた感情表現を実現。



単語辞書機能

地名や名前などの特殊な読み方をする単語を辞書として登録できます (Windowsアブリのチューニングツール付属)。



ライブラリ(dllまたはso)でのご提供

Windows用、Linux用それぞれの環境に適した、利便の良いライブラリーをご提供致します。



イントネーション調整

最適なイントネーションに調整することが可能です。



マルチスレッド対応

並列での音声合成に対応。高いパフォーマンスを実現します。



チューニング実装機能の追加が可能

※本オプションはWindows版のみのご提供となって おります。



動作環境・仕様

Windows

os	Windows 10 日本語版(64 bit) / Windows 8.1 日本語版(64 bit) / Windows Server 2019 日本語版 Windows Server 2016 日本語版 / Windows Server 2012 R2 日本語版 / Windows Server 2012 日本語版
СРИ	Intel Pentium 4 又はAMD Athlon 64以上のプロセッサ *1
メモリ	約 600 MB (1 話者使用時) *2
HDD	約 600 MB (1 話者使用時) *2 ※話者 1 名につき 300 MB 程度の追加 ※DNN 音声合成の話者は、1 名につき 20 MB 程度の追加
開発環境	Microsoft Visual Studio 2015 Update 3 Microsoft Visual Studio 2017 Microsoft Visual Studio 2019
開発言語	C/C++ C# (.NET Framework) ※Java は動作実績がございます。別途お問い合わせください。
ファイルフォーマット	16 bit リニア PCM 形式 8 bit リニア PCM 形式 8 bit μ-Law PCM 形式
サンプリング周波数	48 kHz, 22 kHz, 16 kHz 話者により異なります。*3
対応中間言語フォーマット	AI 独自規格 JEITA TT-6004 規格

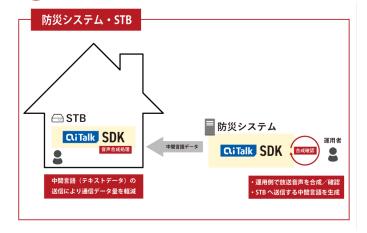
CiTalk SDK

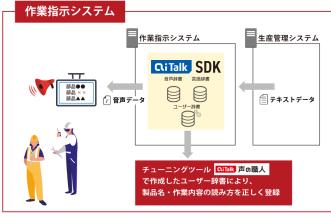
Linux

os	Red Hat Enterprise Linux: 7.7(x64), 8.1(x64) Cent OS: 7.7(x64), 8.1(x64) Ubuntu (Server / Desktop): 18.04 LTS (x64), 20.04 LTS
CPU	Intel Pentium 4 又はAMD Athlon 64以上のプロセッサ *1
メモリ	約 600 MB (1 話者使用時) *2
HDD	約 600 MB (1 話者使用時) *2 ※話者 1 名につき 300 MB 程度の追加 ※DNN 音声合成の話者は、1 名につき 20 MB 程度の追加
開発環境	gcc-7 以降
開発言語	C/C++ C# (Mono) ※Java は動作実績がございます。別途お問い合わせください。
ファイルフォーマット	16 bit リニア PCM 形式 8 bit リニア PCM 形式 8 bit μ-Law PCM 形式
サンプリング周波数	48 kHz, 22 kHz, 16 kHz 話者により異なります。*3
対応中間言語フォーマット	AI 独自規格 JEITA TT-6004 規格

- *1: DNN パラメトリック音声合成の音声辞書のご利用には AVX 拡張命令対応のプロセッサが必要です。 (Intel "Sandy Bridge" Core i3 以上, AMD Bulldozer, AMD Jaguar 以上のプロセッサ)
- *2: AITalk の利用する領域です。動作には、OS などの利用する領域が別途必要です。 また、話者によって必要な大きさは異なります。この値は「のぞみ」で計測した参考値です。
- *3:記載以外のサンプリング周波数の音声辞書については別途お問い合わせください。 付属するリサンプリング処理機能によって 48 kHz, 44 kHz, 24 kHz, 22 kHz, 16 kHz, 8 kHz に変換可能です。
- ※ 当製品は OSS を利用しています。製品同梱のライセンス情報をご確認ください。
- ※ 記載以外の開発環境は別途お問い合わせください。

🕕 開発時のシステム構成イメージ





🕦 製品サービスに関するお問合せご相談はこちら

電話による受付

メールによる受付

03-6801-8461

https://www.ai-j.jp/contact/

受付時間 / 10:00-17:00(土日祝日および当社休業日を除く)